

一年間のふりかえり		穎田こども園 令和8年3月
1	運営管理	教育・保育理念を基本に教育保育方針・教育保育目標に基づいて、一人一人の子どもたちを大切に、豊かな感性と仲間づくりを大切にする心を育み、職員相互理解と連携を持ってクラス運営に努めました。子どもたちは、保護者の見守りの中で保育者や友だちと関わりを持ち様々な経験を通して心身ともに成長しました。全職員人権に関することや保育の専門性を高めるための研修を行い、資質の向上に努め保育に取り入れてきました。
2	守秘義務	保育業務の中で知り得た秘密情報については、全職員に守秘義務の徹底を図りました。
3	安全 危機管理	事故、災害危機管理マニュアルをもとに、毎日の安全点検を行い、事故防止に努めました。月1回の防災訓練の実施や不審者対応訓練、地震訓練、風水害訓練において職員連携のもと実施し、保護者の方への協力を要請し、コードモンを使用し非常災害時対応訓練も行いました。また今年度も、飯塚警察署員の指導の下、交通安全教室及び不審者対応訓練を実施し、さすまたの使い方も練習しました。駐車場の安全性を高めるため、バック駐車呼びかけ(掲示)・「飛び出し注意」の人形型看板の購入・設置を行いました。
4	保育環境	園内整備と保育室の環境を整え、子どもたちが、主体的に関われるように遊びのコーナー作りを工夫しました。また、社会性(コミュニケーション力)を育む玩具や、指先を使って楽しむ玩具等を増やし、子ども一人一人の遊びが充実するようにしました。
5	健康 衛生管理	園医による健康診断及び歯科検診、尿検査を年2回行い、子どもたちの健康管理に努めました。様々な感染症拡大防止のため、対策を実践しました。子どもの視診、必要に応じた検温、手洗いの徹底を行いました。全保育室に空気清浄機、加湿器を備え、室温、湿度管理、換気を行いました。また、定期的に遊具、玩具等の消毒も行いました。職員におきましても、徹底した体調管理の元、保育を行いました。
6	保育内容	教育・保育課程に基づいて一人一人の子どもを大切に豊かな感性と仲間を大切にする心を育む保育を行いました。おたよりや送迎の際に子どもたちの成長を保護者へお伝えし、共に喜ぶことができました
7	食育	給食は、地元産食材を使うことに努めました。菜園活動では、子どもたちが育てた野菜を収穫し、食への関心や食べる意欲を育みました。今年度は、5歳児が夏野菜とさつまいもを植え、収穫を経験しました。食物アレルギー児の対応も、保護者・給食担当者・担任と連携をとって進めました。餅つきも経験し、日本古来からの行事食の文化も子どもたちに伝えることができました。
8	子育て支援	保護者とコミュニケーションを図り、園だよりやクラスだよりを毎月発行し、いつでも育児相談ができる体制作りをしていきました。個別に相談があれば園長、副園長、担任と話をすることで、子育てのアドバイスができました。一時預かり事業では子育て支援ができるよう子育ての悩みに耳を傾け、助言することができました。
9	地域交流	月に1回、公開保育日を設定し、園に通っていない地域の親子が園で過ごせる時間を提供しました。地域の行事において、交流センター文化祭には5歳児が、旧松喜醬油屋ひいなまつりには4歳児が作品を展示しました。また地域の方との挨拶を交わったりすることで交流を図りました。
10	苦情報告	園に対して意見・要望などもありましたが、その都度、保護者と話し合い、改善を行うことで理解を得ることができました。第三者委員へ連絡がいくような相談はありませんでした。
外部評価		
<p>【総評】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体性を育む環境構成や安全管理、食育が計画的に実行され、保育環境の充実も評価できる。 <p>【子どもの発達援助】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育環境、保育内容においては発達に応じた環境が整えられ、豊かな感性と仲間を大切にする心を育てる保育実践が行われている点は評価できる。 ・保育支援事業を通じ、子どもが身体の使い方や他者とのかかわりを学ぶなどの成長が伺える。視野を広げる声かけや自己表現の言葉の獲得により対人トラブルを自ら解決する社会性が育まれている。 ・子どもの発達に応じた具体的な声かけや感覚統合のアプローチを日常保育へ定着させていくことを期待する。 ・保育支援事業、研修で学んだことや専門家の助言や指導を職員間で共有し、保育に実践されているのかを園長、副園長が確認していき、保育士の質の向上さらには園全体の質の向上に努めていただきたい。 <p>【子育て支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の苦情に対し園内で対話し改善する姿勢は、運営の透明性を示している。 <p>【安全・事故防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸外遊具も新たに設置され、戸外の保育環境も整えられている。 <p>※感覚統合リトミック</p> <p>子ども達が自分の体を知り、思い通りに動かすことができるようになることで、普段の生活や遊びにおいて十分に自分の能力を発揮することができることを目的に取り組んでいる運動遊び。</p> <p style="text-align: center;">第三者委員(松岡えりこ・田辺妙子)</p>		